

平成29年度 第1回和歌山県道路交通渋滞対策協議会

日時：平成29年 8月 3日（木） 14：00～

場所：和歌山河川国道事務所 5F 501・502会議室

議事次第

1. 開会

2. 挨拶（和歌山河川国道事務所 寺沢所長）

3. 議題

（1）規約の改訂

資料1

別表1

（2）渋滞対策協議会検討経緯

資料2

（3）京奈和自動車道・第二阪和国道開通後の変化

資料3

（4）観光地・大規模商業施設等周辺の課題

資料4

（5）主要渋滞箇所解除の考え方

資料5

4. 参考資料

最近の交通円滑化等の取組み

参考資料

5. 閉会（和歌山県 県土整備部 道路政策課 小井副課長）

平成29年度 第1回和歌山県道路交通渋滞対策協議会
出席者名簿

所 属	備 考
和歌山県警察本部 交通規制課 課長	(代理) 課長補佐
◎ 国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 所長	
国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 副所長	
国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 所長	
国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路計画第二課 課長	
国土交通省 近畿運輸局 和歌山運輸支局 支局長	(代理) 首席運輸企画専門官
西日本高速道路(株)関西支社和歌山高速道路事務所 所長	
和歌山市 建設局 道路部 道路政策課 課長	
和歌山県道路利用者会議 副会長 (公益社団法人和歌山県バス協会) (会長)	欠席
公益社団法人和歌山県トラック協会 副会長	
公益社団法人和歌山県観光連盟 副会長	(代理) 事務局長
一般社団法人和歌山経済同友会 事務局長	
○ 和歌山県 県土整備部 道路政策課 課長	(代理) 副課長
和歌山県 県土整備部 道路保全課 課長	
一般社団法人和歌山県タクシー協会 会長	欠席
一般社団法人和歌山県ハイヤー・タクシー協会 専務理事	
和歌山県個人タクシー協同組合 副理事長	

◎会長、○副会長

事務局	
国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 計画課	
和歌山県県土整備部 道路政策課	

和歌山県
観光連盟

西日本高速(株)
和歌山高速道路
事務所

近畿運輸局
和歌山運輸支局

和歌山県警察本部
交通規制課



和歌山県
トラック協会



道路計画
第二課



和歌山河川
国道事務所
計画課



和歌山県
ハイヤー・
タクシー協会



和歌山河川
国道事務所



事
務
局



和歌山県
個人タクシー
協同組合



和歌山県
道路政策課

紀南河川
国道事務所



和歌山
経済同友会



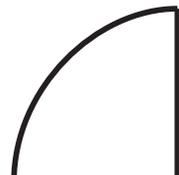
和歌山市
道路政策課



和歌山県
道路保全課



和歌山県
道路政策課



和歌山県道路交通渋滞対策協議会規約

(名称)

第1条 本会は、「和歌山県道路交通渋滞対策協議会」（以下「本協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 本協議会は、和歌山県内の道路交通渋滞について、関係機関の連携による検討体制を整え、課題の状況を継続的に把握・共有し、効果的な渋滞対策の推進を図ることを目的とする。

(組織)

第3条 本協議会は、別表1の「和歌山県道路交通渋滞対策協議会委員」によって組織する。
2. 本協議会は、必要があると認めるときは、他の機関の関係者等の出席を求めることができる。

(所掌事務)

第4条 本協議会は、第2条の目的を達成するため、次の事務を所掌する。

- (1) 道路交通渋滞に関する情報収集、データ整理、分析。
- (2) 主要な渋滞箇所の特定制及び、その対策の検討。
- (3) その他、本協議会の目的達成に必要な事項。

(役員)

第5条 本協議会に次の役員を置く。

- 会長 1名
- 副会長 1名
2. 会長は、本協議会を代表し、会務を統括する。
会長は、国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所長をもってあてる。
3. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代行する。
副会長は、和歌山県県土整備部道路政策課長をもってあてる。

(協議会の開催)

第6条 本協議会は、必要に応じ会長がこれを招集する。

(事務局)

第7条 本協議会の事務局は、国土交通省近畿地方整備局和歌山河川国道事務所計画課及び、和歌山県県土整備部道路政策課に置く。

(その他)

第8条 以上のほか、本協議会の運営に必要なことは委員が協議して定める。

(付則) この規約は、平成 6年 9月 7日から施行する。

この規約は、平成18年 7月13日一部改定

この規約は、平成24年 8月20日一部改定

この規約は、平成25年 6月26日一部改定

この規約は、平成28年 7月15日一部改定

この規約は、平成29年 8月 3日一部改定

別表 1

和歌山県道路交通渋滞対策協議会委員

所 属 機 関 名	役 職
和歌山県警察本部 交通規制課	課 長
国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	所 長
国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所	所 長
国土交通省 近畿地方整備局 道路部 道路計画第二課	課 長
国土交通省 近畿運輸局 和歌山運輸支局	支 局 長
西日本高速道路(株) 関西支社 和歌山高速道路事務所	所 長
和歌山市 建設局 道路部 道路政策課	課 長
和歌山県道路利用者会議 (公益社団法人和歌山県バス協会)	副 会 長 (会 長)
公益社団法人和歌山県トラック協会	副 会 長
公益社団法人和歌山県観光連盟	副 会 長
一般社団法人和歌山経済同友会	事 務 局 長
和歌山県 県土整備部 道路政策課	課 長
和歌山県 県土整備部 道路保全課	課 長
一般社団法人和歌山県タクシー協会	会 長
一般社団法人和歌山県ハイヤー・タクシー協会	専 務 理 事
和歌山県個人タクシー協同組合	副 理 事 長



平成29年度
第1回和歌山県道路交通渋滞対策協議会資料



渋滞対策協議会検討経緯

和歌山県道路交通渋滞対策協議会



1. 渋滞対策協議会の検討経緯について

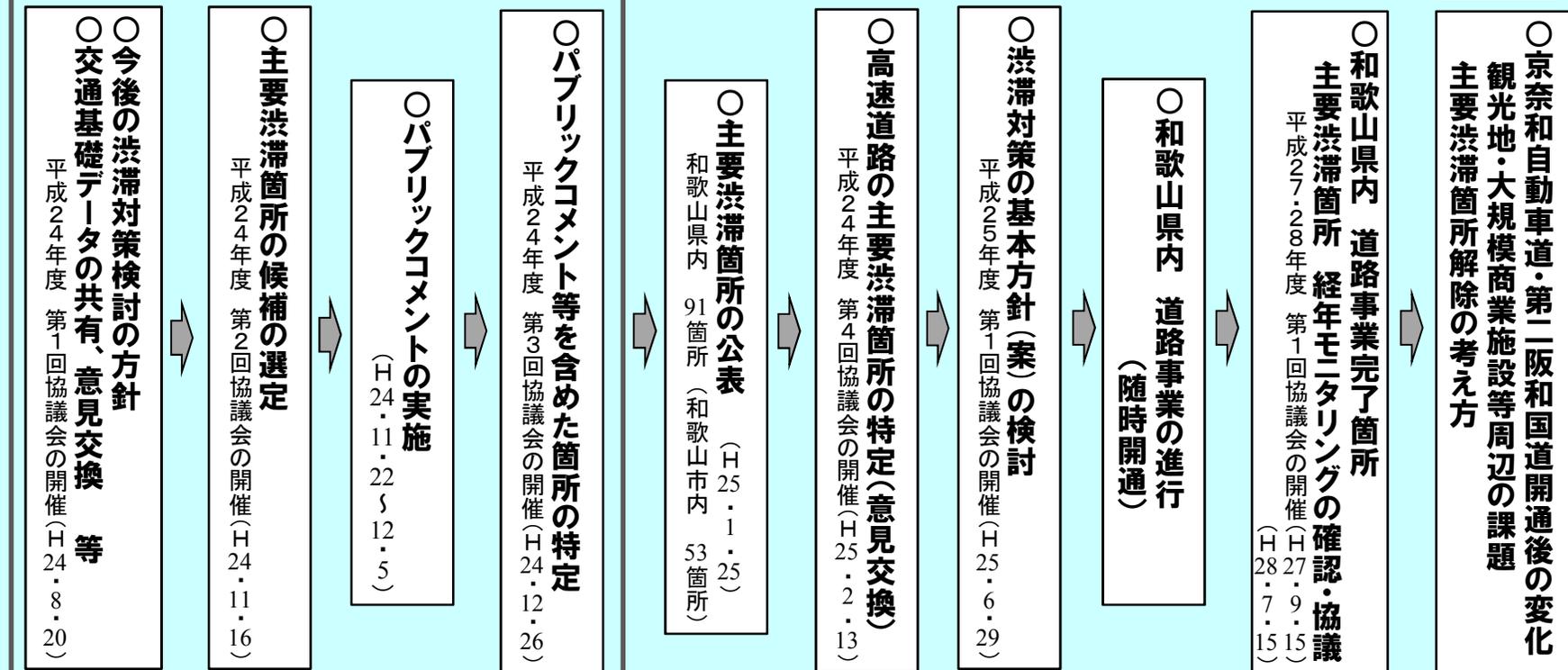
渋滞対策の方針

- 「今後の高速道路のあり方中間とりまとめ(高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月)」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘されたこと
- 社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されていること
- 民間プローブデータが容易に取得可能となるなど、交通実態の観測環境に大きな改善が見られること

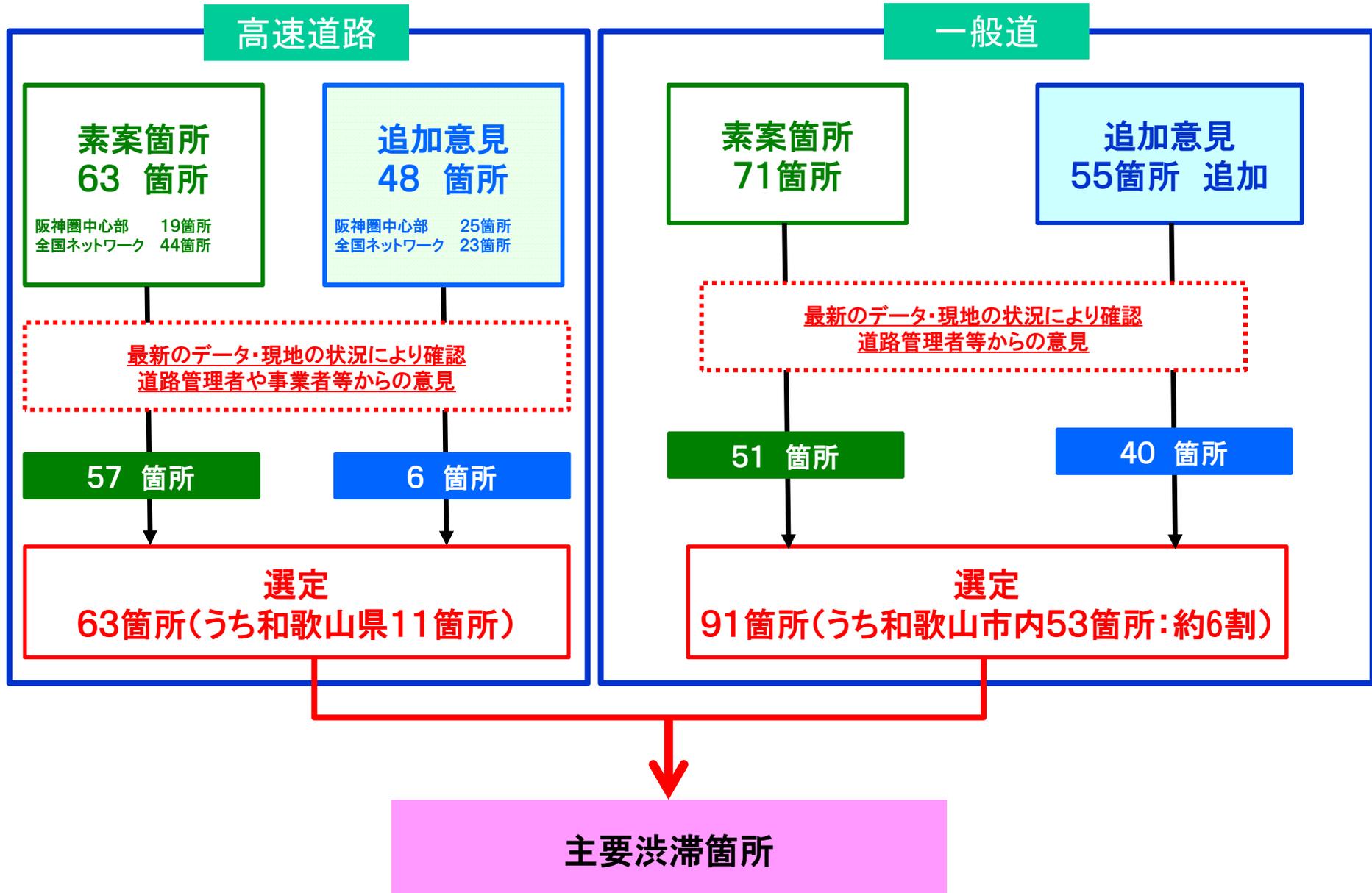
課題の状況を継続的に把握・共有するとともに、新たな交通観測データの分析等により効果的な渋滞対策の推進に取り組む

渋滞対策検討の経緯

主要渋滞箇所の検討



2.主要渋滞箇所の選定



和歌山県 道路交通渋滞対策協議会	配布日時	平成25年1月25日 14時00分
資料配布		

件名	「地域の主要渋滞箇所」の公表について ～官民一体で和歌山県内の主要渋滞箇所を選定～
----	--

概要	<p>平成24年8月～12月の和歌山県道路交通渋滞対策協議会において、検討してきた県内の渋滞箇所について、パブリックコメント（意見収集）の結果及び最新データ等による検証の上、「地域の主要渋滞箇所」を選定しましたのでお知らせします。</p> <p>■主要渋滞箇所※ 91箇所（18区間※1（69箇所）・22箇所※2） ※1 渋滞発生状況等を踏まえ、主要渋滞箇所を「区間」「箇所」に分類 ※2 箇所 … 交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間 ※1 区間 … 交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間 ※2 箇所 … 単独で主要渋滞箇所を形成</p> <p>選定箇所はホームページ上でご覧いただけます。 URL : http://www.kkr.mlit.go.jp/wakayama/</p> <p>資料 別紙1 : 「地域の主要渋滞箇所」について 別紙2 : 「地域の主要渋滞箇所」の箇所図</p> <p>なお、和歌山県域を含めた近畿7府県の高速度道路の渋滞箇所については、平成25年1月22日（火）～28日（月）の間で、下記のURLにおいて意見聴取を行っております。 URL : http://www.kkr.mlit.go.jp/road/juutai/juutai.html</p>
----	---

取扱い	
-----	--

配布場所	和歌山県政記者クラブ、和歌山県放送記者クラブ、和歌山県地方新聞協会、田辺記者クラブ、新宮記者クラブ、新宮中央記者クラブ
------	---

問合せ先	(和歌山県道路交通渋滞対策協議会事務局) 国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 TEL 073-424-2471 (代表) 副所長(道路) 杉若 武 (内線205) 調査第二課長 玉置 栄 (内線451)
------	--

「地域の主要渋滞箇所」について

和歌山県道路交通渋滞対策協議会

あらまし

- 和歌山県内における道路の渋滞対策を効率的に進めていくために、「和歌山県道路交通渋滞対策協議会」※(以下「協議会」)において、渋滞箇所の的確な把握方法について検討しました。
- このたび、検討結果を踏まえ、道路利用者のみならずが実感している渋滞箇所等を「地域の主要渋滞箇所」として選定しました。

H24.8 第1回協議会

H24.11 第2回協議会

H24.12 第3回協議会

主要渋滞箇所 選定

※「和歌山県道路交通渋滞対策協議会の構成員」
国土交通省近畿地方整備局、近畿運輸局、和歌山県警察本部、和歌山県、和歌山市、西日本高速道路(株)、和歌山県トラック協会、和歌山県道路利用者会議、和歌山県観光連盟、和歌山経済同友会

これまでの取り組み

- 道路利用者と協議会の双方の意見を踏まえて、地域全体として実感している渋滞箇所を選定しました。

①協議会の意見

- 最新の ITS 技術を活用し、客観的かつ効率的に渋滞箇所を抽出しました。

②道路利用者等の意見

- パブリックコメントにより、一般市民の他、関係自治体、道路利用者会議、トラック協会等から、幅広く意見を頂きました。

【HPによるパブリックコメント実施】



【民間プロブのデータ取得イメージ】



素案の選定（協議会の意見）

- 客観的データに基づき、渋滞発生箇所を抽出
- 地域における交通特性を考慮した抽出方法を検討

パブリックコメントの実施（道路利用者等の意見）

- 道路利用者が実感している渋滞箇所を抽出
- 最新データや現地状況により渋滞状況を確認

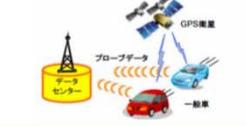
「主要渋滞箇所」の選定

- 集中する渋滞箇所は、効率的に対策を実施できるよう、区間に集約

最新の ITS 技術を有効活用

- 道路利用者の移動情報（プローブデータ）を収集・分析
- 速度低下等の道路交通状況を客観的かつ効率的に把握

【民間プロブのデータ取得イメージ】



今後の予定

- 対策検討に向けて、和歌山県道路交通渋滞対策協議会等で議論を進めます。
- 今後、主要渋滞箇所については、最新交通データ及び地域の交通状況を踏まえ、随時見直しを図っていきます。

和歌山県

地域の主要渋滞箇所（一般道）

主要渋滞箇所	集約される区間数	箇所数
91 箇所	18 区間 ※69 箇所が含まれる	22 箇所

小南交差点
(海南市下津町小南)

和歌山インター南口交差点
(和歌山市栗栖)

小松原南交差点
(御坊市湯川町小松原)

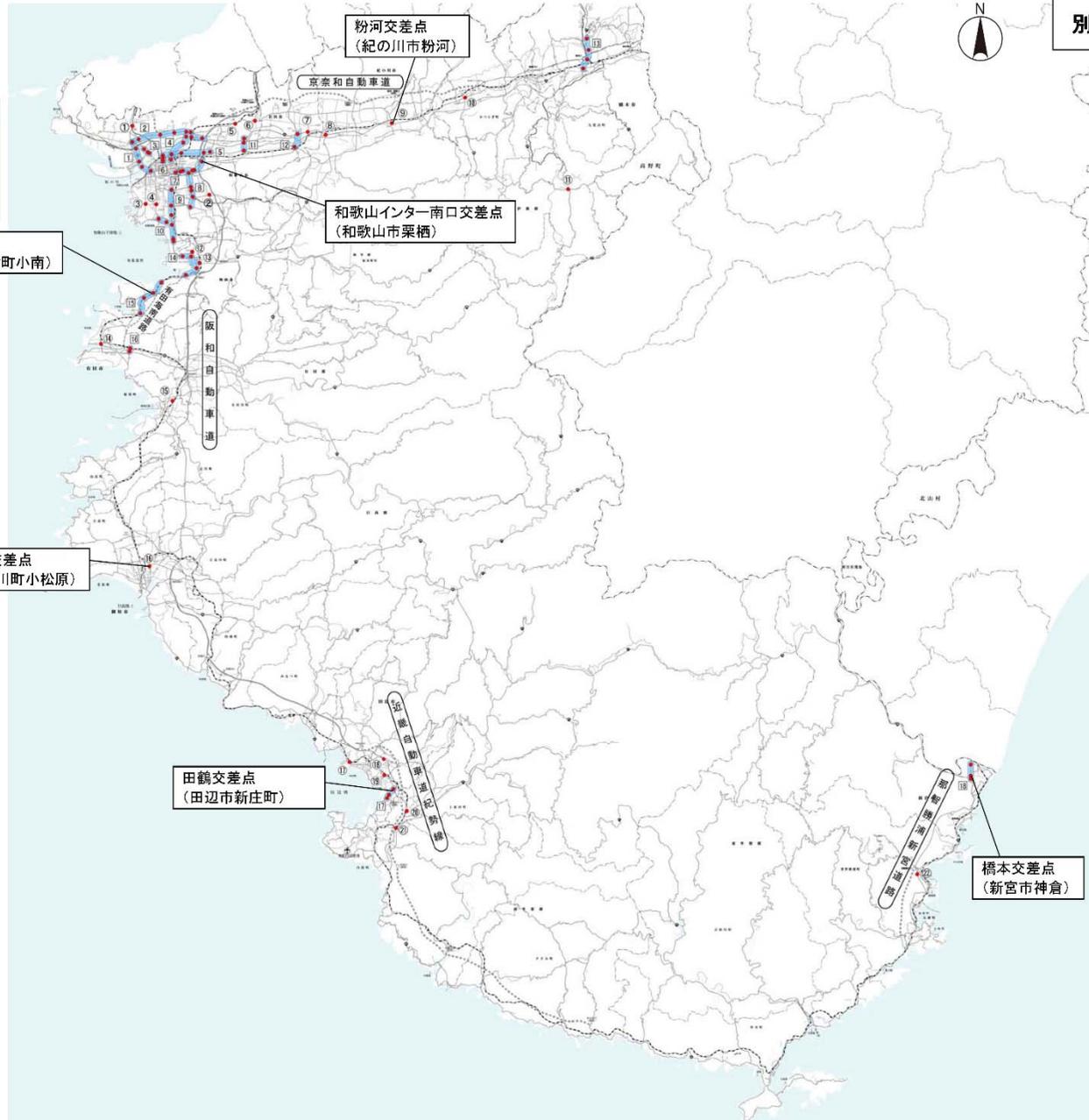
田鶴交差点
(田辺市新庄町)



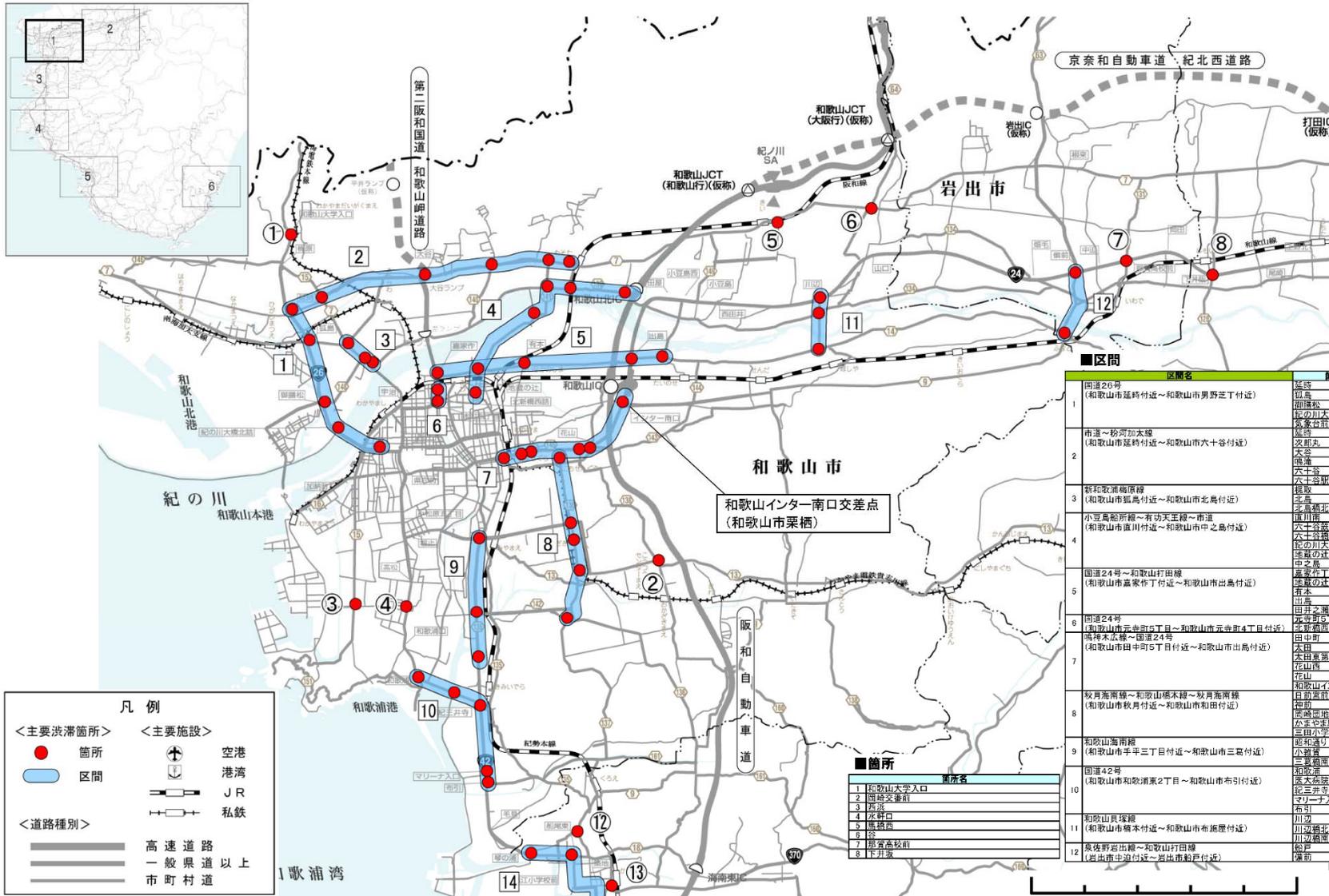
別紙 2

凡例	
<主要渋滞箇所>	<主要施設>
● 箇所	✈ 空港
○ 区間	⚓ 港湾
	—+— JR
	—+— 私鉄
<道路種別>	
——— 高速道路	
——— 一般県道以上	
——— 市町村道	

区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間



1 和歌山県 和歌山市 周辺

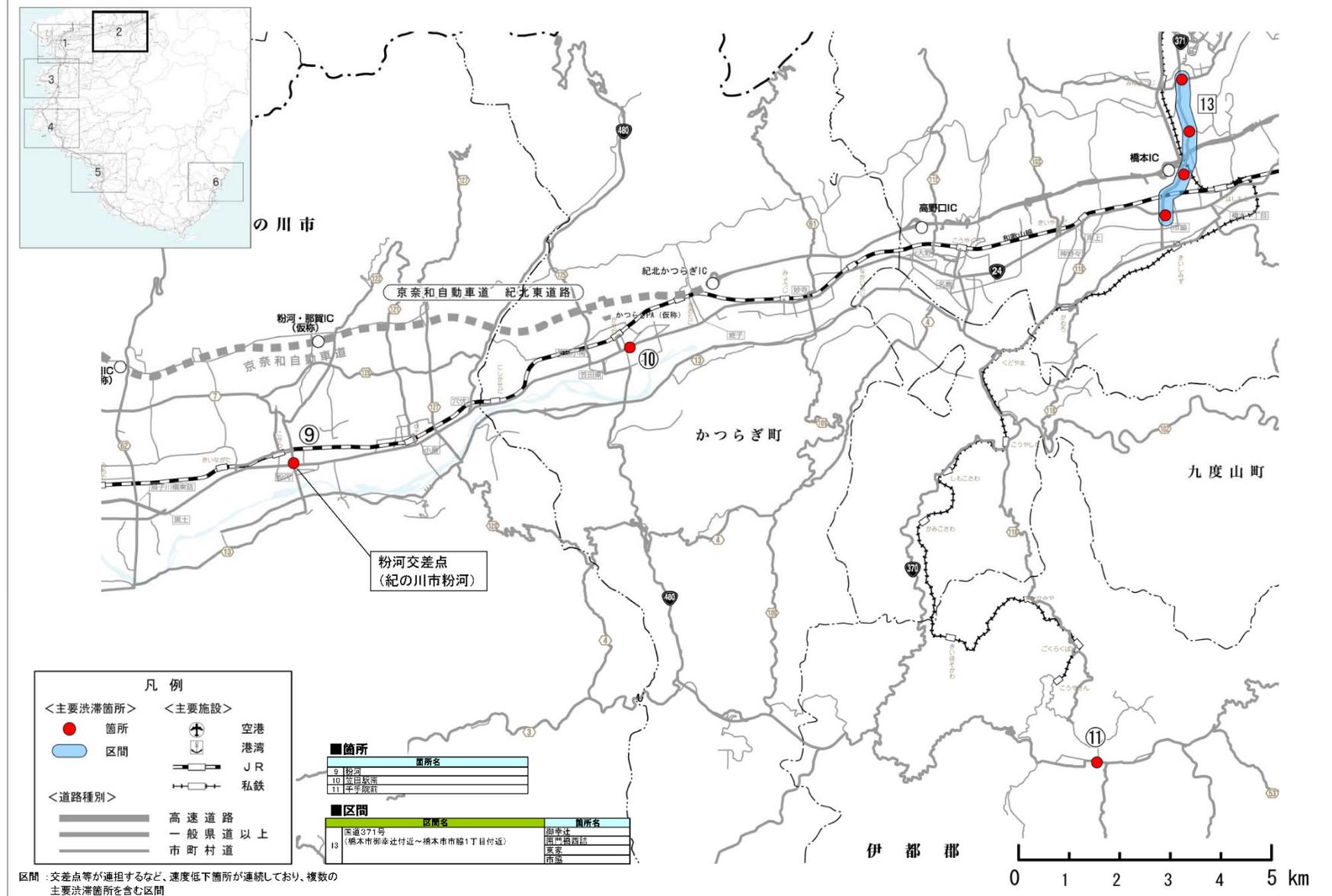


区間	区間名	箇所名
1	田邊26号 (和歌山市延路付近～和歌山市男野芝丁付近)	延路 御藤松 松の川大塚北詰 松家古前
2	市道～粉河加太線 (和歌山市延路付近～和歌山市六十谷付近)	次郎丸 大谷 磯津 六十谷 六十谷駅前
3	新和歌浦橋原線 (和歌山市狐島付近～和歌山市北島付近)	橋取 北島 北島橋北詰 六十谷駅前
4	小豆島船所線～有功天玉線～市道 (和歌山市直川付近～和歌山市中之島付近)	直川南 六十谷駅前北 六十谷駅前 松の川大塚南詰 磯津の辻 中之島 嘉家作丁 磯津の辻 有本 出雲 田井之瀬 元野新5丁目
5	国道24号～和歌山打出線 (和歌山市嘉家作丁付近～和歌山市出島付近)	北新橋南詰 田中町 大田 大田第一 花山西 花山 和歌山インター南口
6	国道24号 (和歌山市元寺前5丁目～和歌山市元寺前4丁目付近) 橋本北詰～国道24号 (和歌山市田中町5丁目付近～和歌山市出島付近)	北新橋南詰 田中町 大田 大田第一 花山西 花山 和歌山インター南口
7	秋月港南線～和歌山橋本線～秋月港南線 (和歌山市秋月付近～和歌山市和田付近)	日前富前 福前 西島曲西口 かまや志駄北 三田小学校北西
8	和歌山海南線 (和歌山市手平三丁目付近～和歌山市三島付近)	昭和通 小野寺 三島橋南
9	国道42号 (和歌山市和歌浦渠2丁目～和歌山市布引付近)	和歌浦 橋大橋南前 布引 マリナー入口 布引
10	和歌山泉線 (和歌山市橋本付近～和歌山市布原付近)	川辺橋北詰 川辺橋南詰
11	泉野野出線～和歌山打出線 (岩出市道台付近～岩出市船戸付近)	船戸 磯前

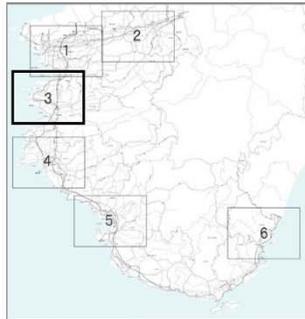
区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間



2 和歌山県 紀の川市～橋本市 周辺



3 和歌山県 海南市～有田市 周辺



■箇所

箇所名	箇所名
12	熊江北口バス停
13	六堂ヶ辻
14	有田大橋北
15	湯浅

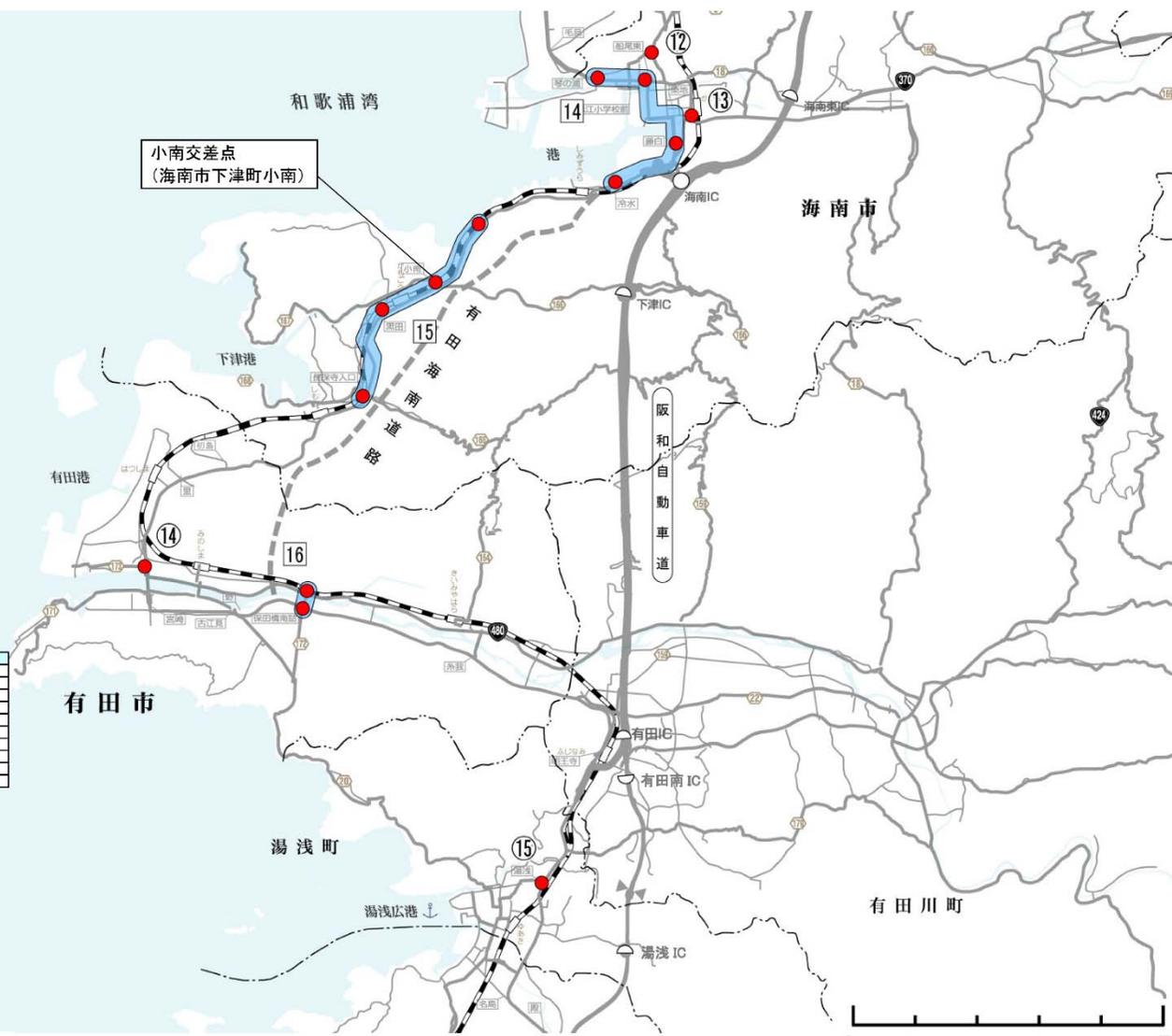
■区間

区間名	箇所名
国道42号 (海南市船尾付近～海南市冷水付近)	船の浦 船屋敷 唐白 冷水
国道42号 (海南市下津町塩津付近～海南市下津町上付近)	塩津第一トンネル入口 小南 備田 尾登寺入口
千田築高橋 (有田市山田原付近～有田市辻堂付近)	保田橋北詰 保田橋南詰

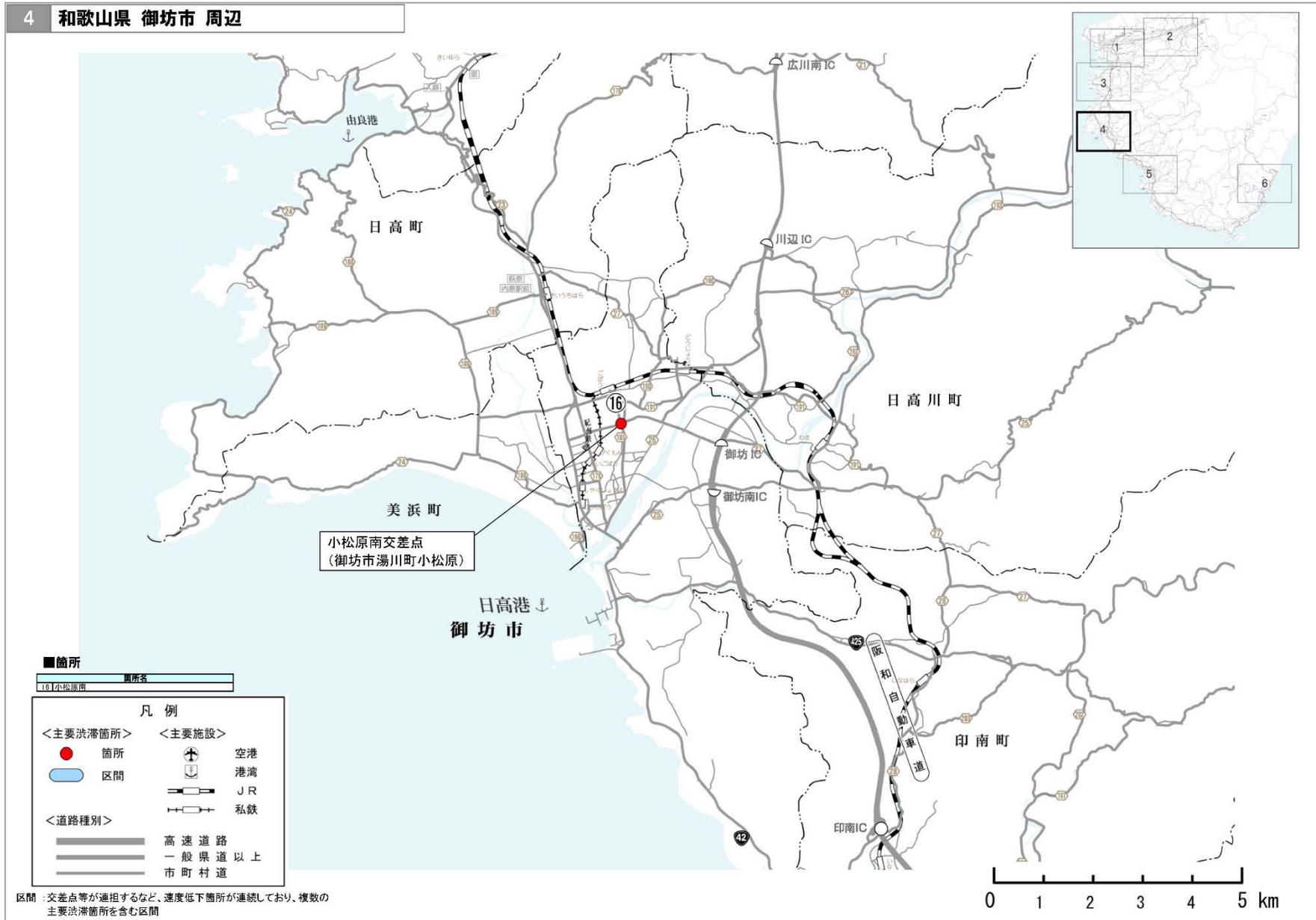
凡例

<主要渋滞箇所>	<主要施設>
● 箇所	✈ 空港
○ 区間	⚓ 港湾
	🚄 J R
	🚝 私鉄
<道路種別>	
—— 高速道路	
—— 一般県道以上	
—— 市町村道	

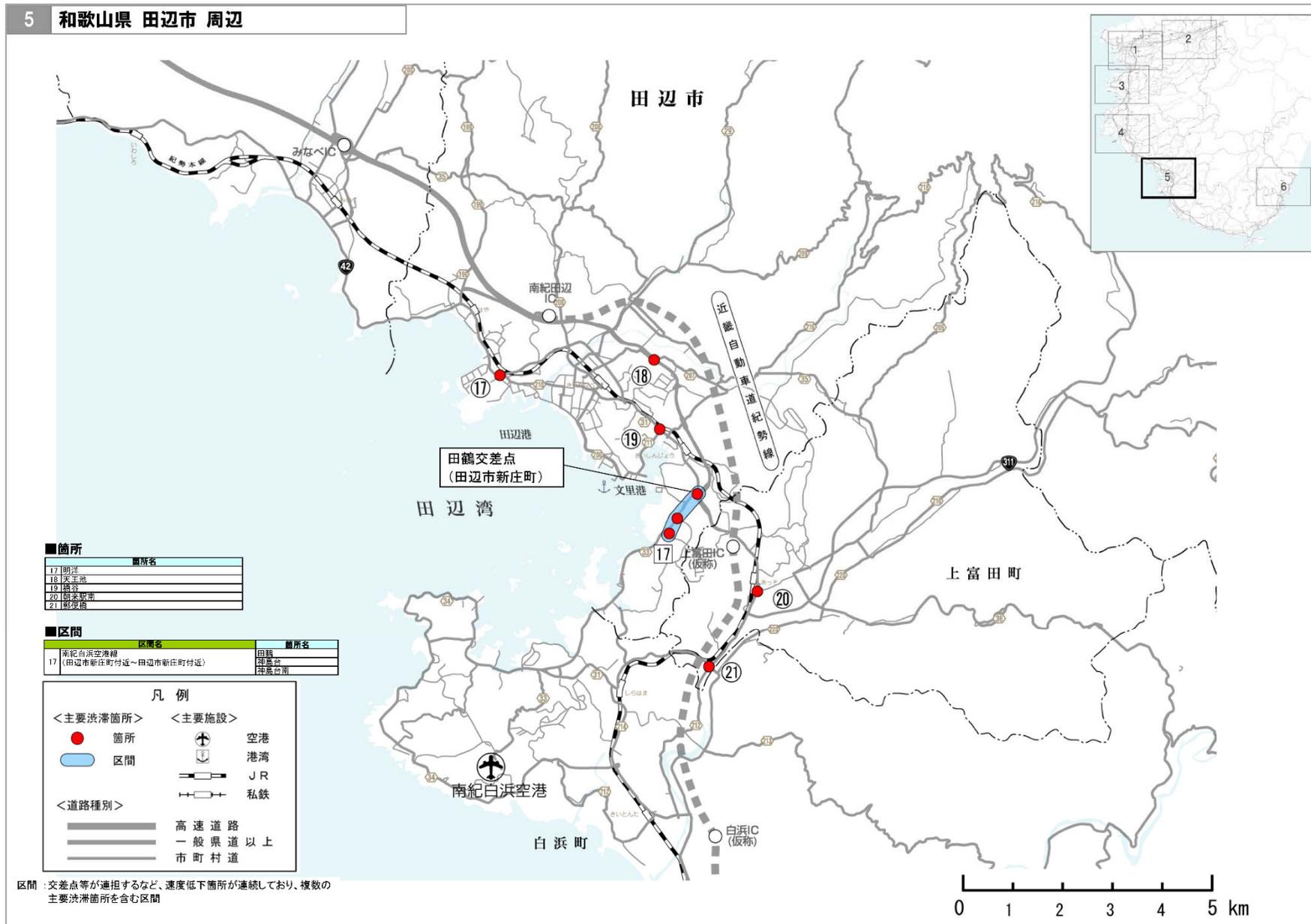
区間：交差点等が連担するなど、速度低下箇所が連続しており、複数の主要渋滞箇所を含む区間



4 和歌山県 御坊市 周辺



5 和歌山県 田辺市 周辺





平成29年度
第1回 和歌山県道路交通渋滞対策協議会資料



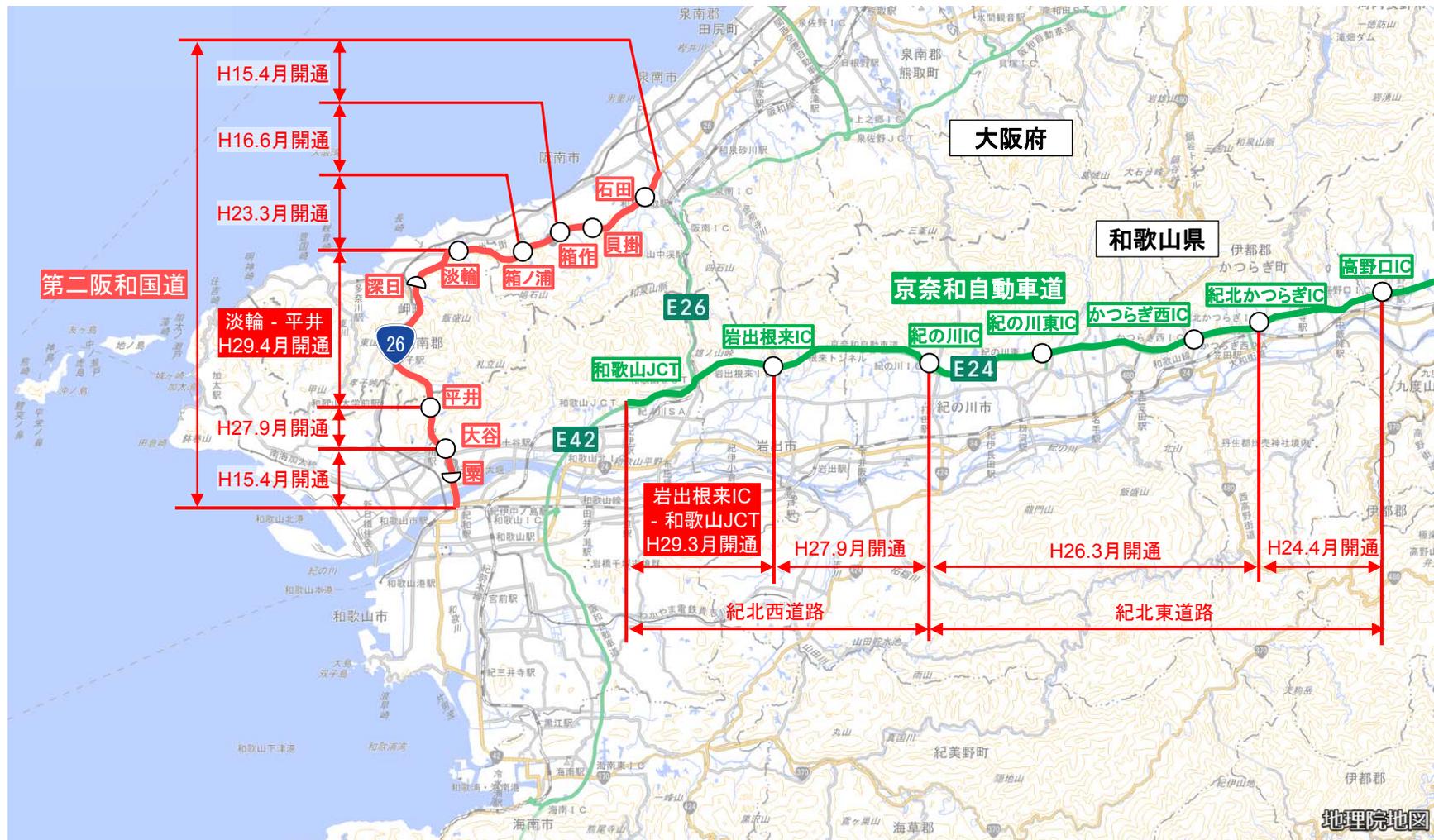
京奈和自動車道・第二阪和国道開通後の変化

和歌山県道路交通渋滞対策協議会



1. 京奈和自動車道・第二阪和国道の開通状況

- 京奈和自動車道は、平成29年3月18日に、岩出根来IC－和歌山JCT間が開通。これにより、県内の京奈和自動車道が全通。
- 第二阪和国道は、平成29年4月1日に、淡輪－平井間が開通。これにより、第二阪和国道が全通。





京奈和自動車道開通後の変化

2. 断面交通量の変化(京奈和自動車道開通後の変化)

◆京奈和自動車道(岩出根来IC-和歌山JCT)開通に伴う変化

- 京奈和自動車道の交通量が増加し、並行する国道24号では微減～2割程度減少。
- 粉河加太線では1割程度減少する区間が存在するが、その他県道の交通量に大きな変化はない。

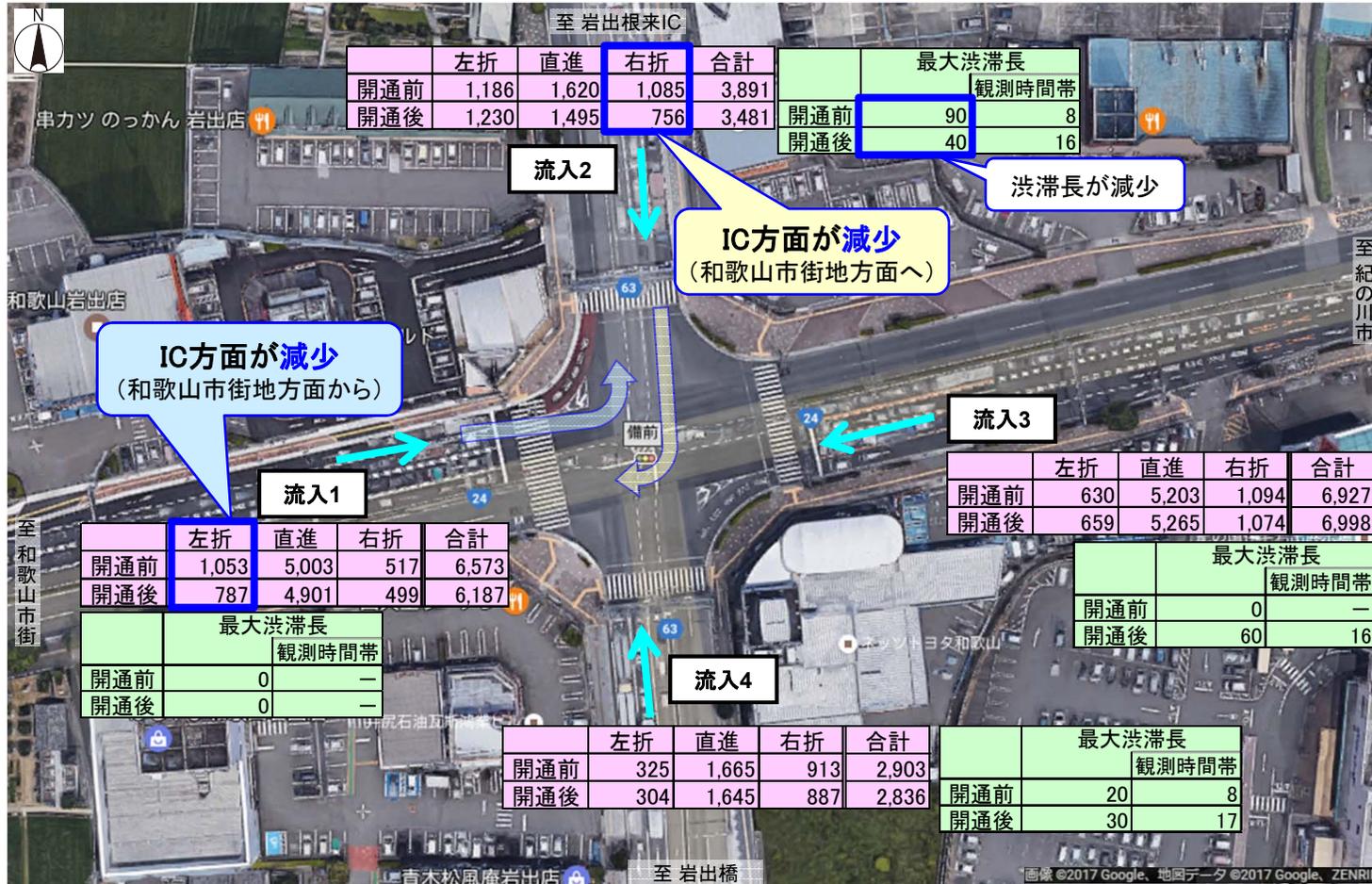


3-1. 備前交差点の状況(京奈和自動車道開通後の変化)

◆備前交差点

- 和歌山市街地方面から京奈和自動車道・岩出根来インターへのアクセス(流入1⇔流入2)交通が減少。
- これにより、泉佐野岩出線(流入2)の渋滞長が減少。

【交通量及び渋滞長調査結果】



交差点交通量調査結果(台/朝夕6時間)

交差点渋滞長調査結果(m) 朝夕6時間

※最大渋滞長:1回の青信号で通過出来なかった車列の長さの最大値

開通前:平成29年3月7日(火)
 開通後:平成29年5月25日(木)
 ※6:00~9:00,16:00~19:00(朝夕6時間)で比較

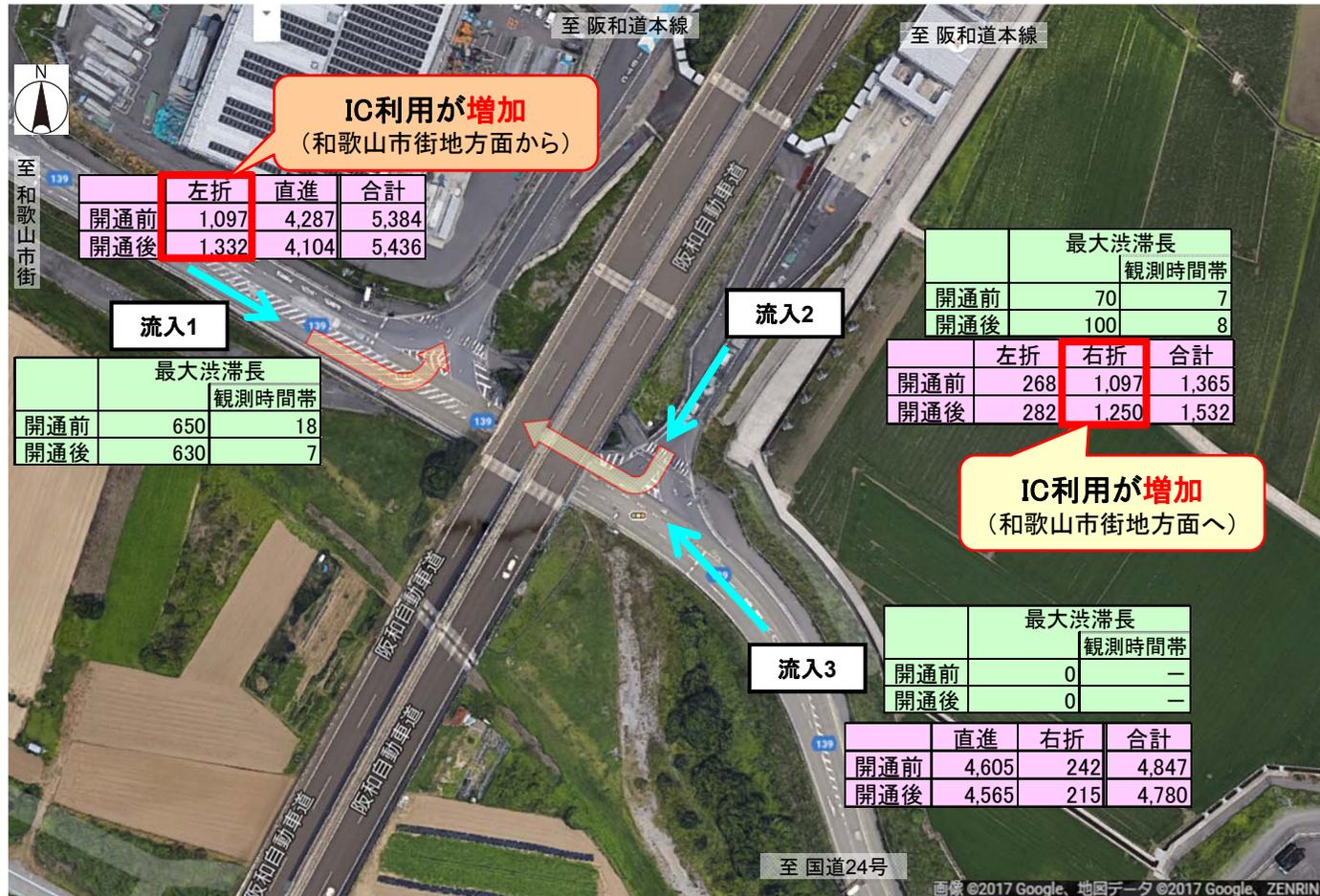
注)交通量や渋滞長は、特定の1日に観測された結果である。
 また、開通前後で信号現示が変更された場合、渋滞長に影響を及ぼすこともある。

3-2. 和歌山北インターの状況(京奈和自動車道開通後の変化)

◆和歌山北インター交差点

- 和歌山市街地方面から阪和自動車道・和歌山北インターへのアクセス(流入1⇔流入2)交通が増加。
- ただし、渋滞長に大きな変化はない。

【交通量及び渋滞長調査結果】



交差点交通量調査結果(台/朝夕6時間)

交差点渋滞長調査結果(m) 朝夕6時間

※最大渋滞長:1回の青信号で通過出来なかった車列の長さの最大値

開通前:平成29年3月7日(火)

開通後:平成29年3月22日(水)

※6:00~9:00,16:00~19:00(朝夕6時間)で比較

注)交通量や渋滞長は、特定の1日に観測された結果である。

また、開通前後で信号現示が変更された場合、渋滞長に影響を及ぼすこともある。



第二阪和国道開通後の変化

4-1. 断面交通量の変化(第二阪和国道開通後の変化)

○第二阪和国道の交通量が増加し、並行する和歌山阪南線(旧国道26号)の交通量が減少。

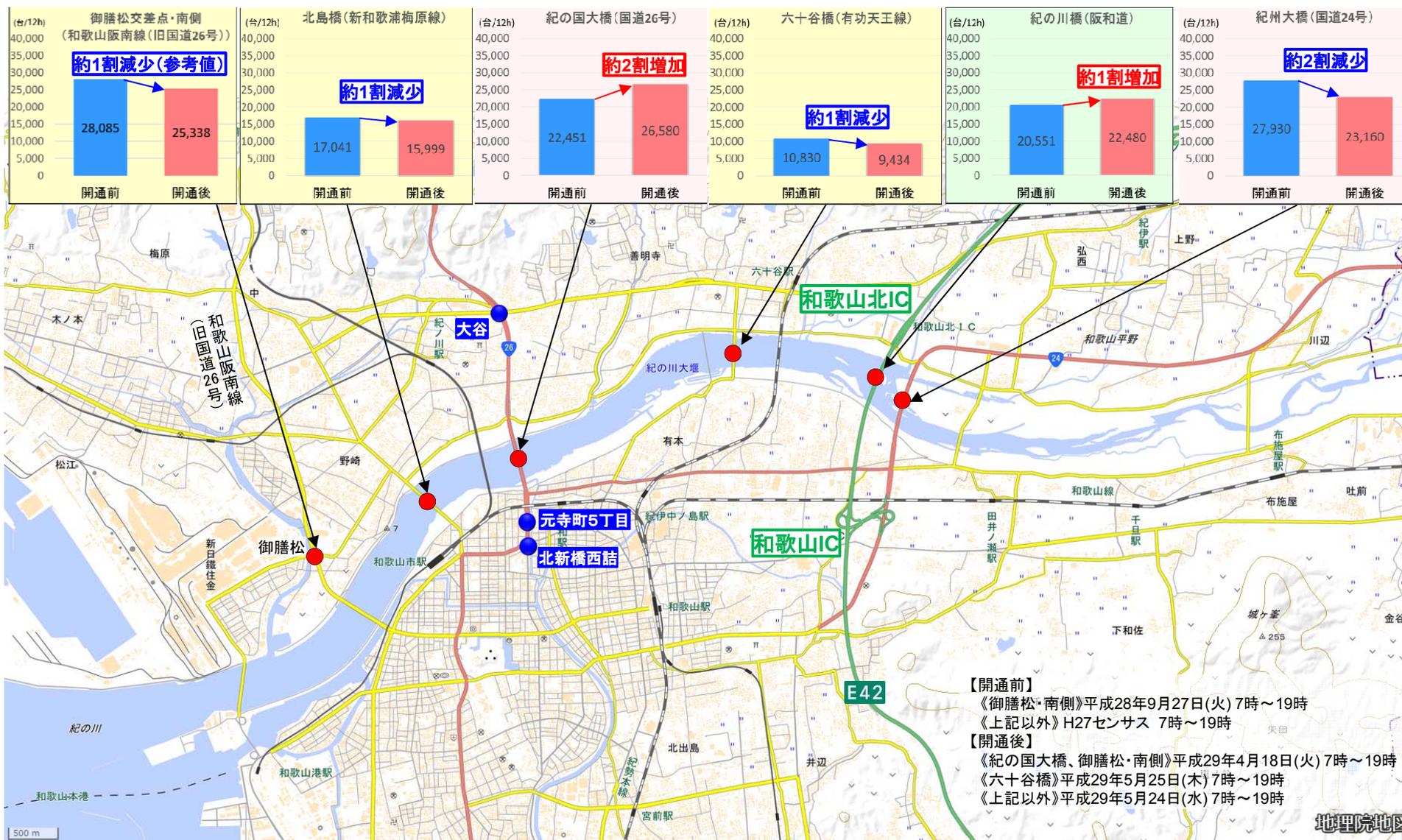


【開通前】(浪速国道事務所調べ)
平成28年9月27日(火) 7時～19時
【開通後】(浪速国道事務所調べ)
平成29年4月18日(火) 7時～19時

地理院タイル

4-2. 断面交通量の変化(紀の川渡河部)(第二阪和国道開通後の変化)

○紀の国大橋(第二阪和国道)、紀の川橋(阪和道)の交通量が増加し、北島橋(新和歌浦梅原線)、六十谷橋、紀州大橋(国道24号)の交通量が減少。

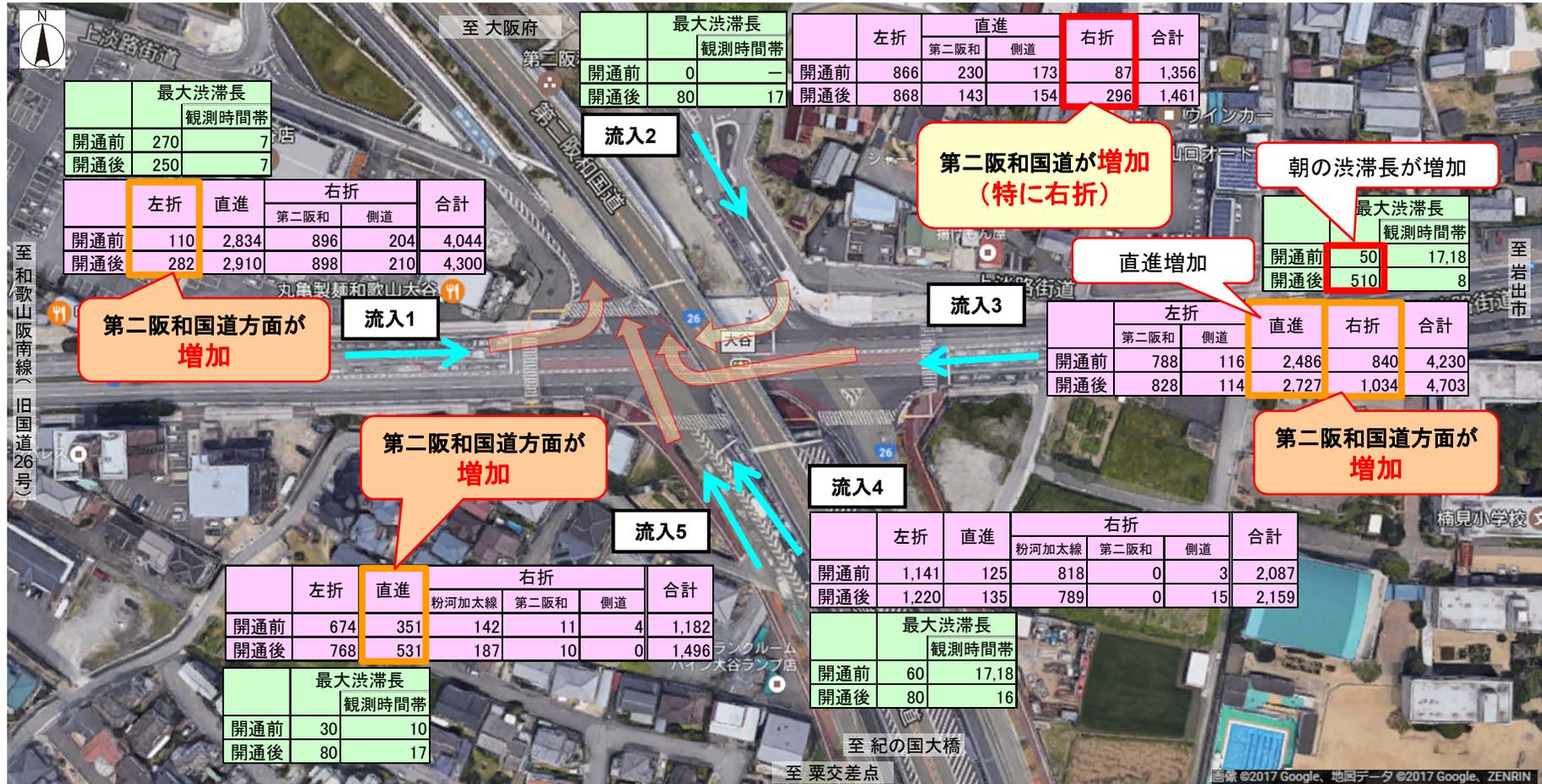


5-1. 大谷交差点の状況(第二阪和国道開通後の変化)

◆大谷交差点

- 第二阪和国道・大阪方面(流入2)からの右折交通量が増加。また、各流入方向から第二阪和国道・大阪方面(流入2)への交通量が増加。
- 粉河加太線・西行(流入3)では、第二阪和国道方向(右折)に加え、直進も増加し、朝ピーク時の渋滞長が増加。

【交通量及び渋滞長調査結果】



交差点交通量調査結果(台/朝夕5時間)

交差点渋滞長調査結果(m) 朝夕5時間

開通前:平成28年9月27日(火)
開通後:平成29年5月24日(水)

※最大渋滞長:1回の青信号で通過出来なかった車列の長さの最大値

※7:00~9:00,16:00~19:00(朝夕5時間)で比較

注)交通量や渋滞長は、特定の1日に観測された結果である。

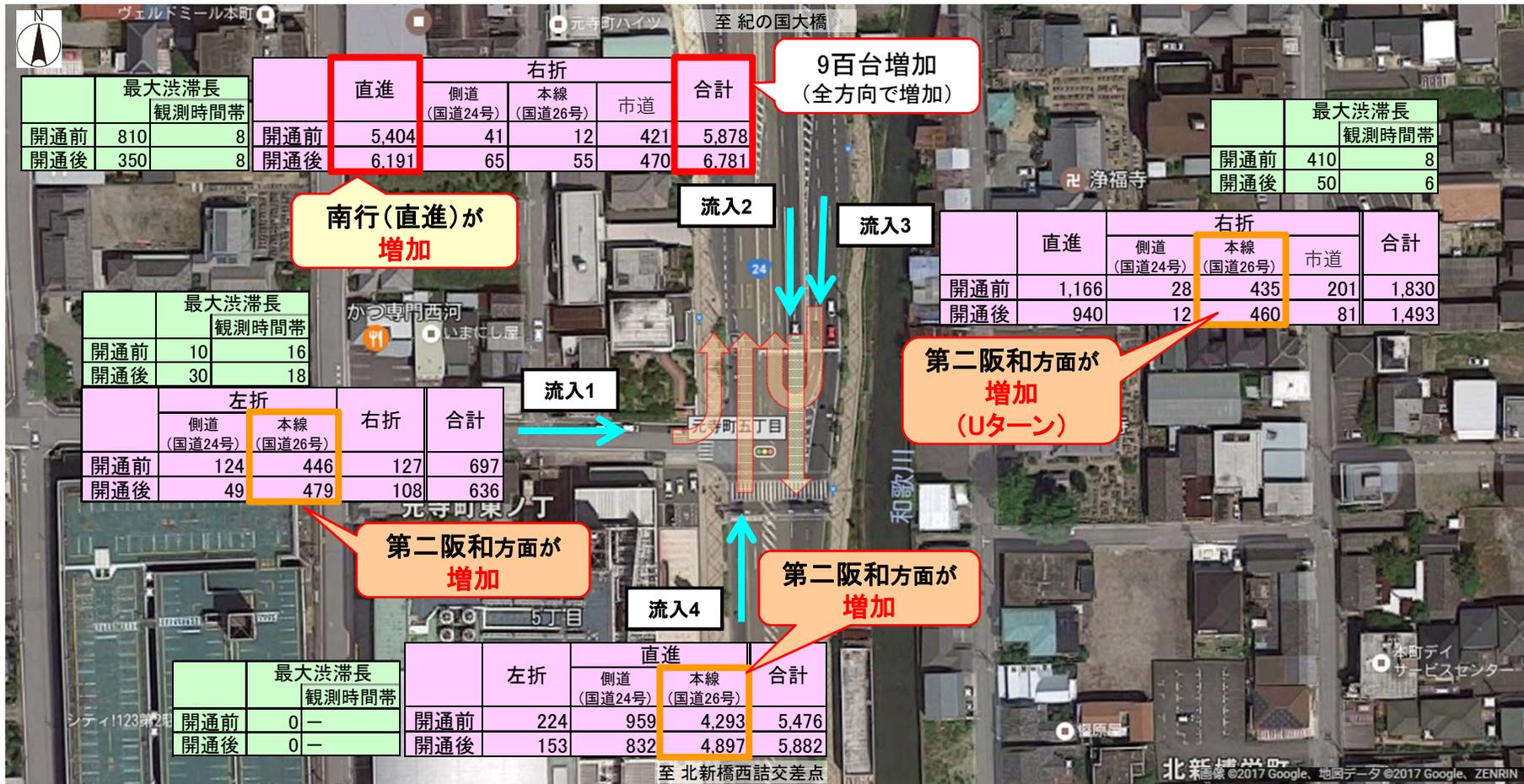
また、開通前後で信号現示が変更された場合、渋滞長に影響を及ぼすこともある。

5-2. 元寺町5丁目交差点の状況(第二阪和国道開通後の変化)

◆元寺町5丁目交差点

○第二阪和国道の出入交通が全方向で増加。

【交通量及び渋滞長調査結果】



交差点交通量調査結果(台/朝夕5時間)

交差点渋滞長調査結果(m) 朝夕5時間

開通前:平成27年9月17日(木)

開通後:平成29年5月24日(水)

※7:00~9:00,16:00~19:00(朝夕5時間)で比較

※最大渋滞長:1回の青信号で通過出来なかった車列の長さの最大値

注)交通量や渋滞長は、特定の1日に観測された結果である。

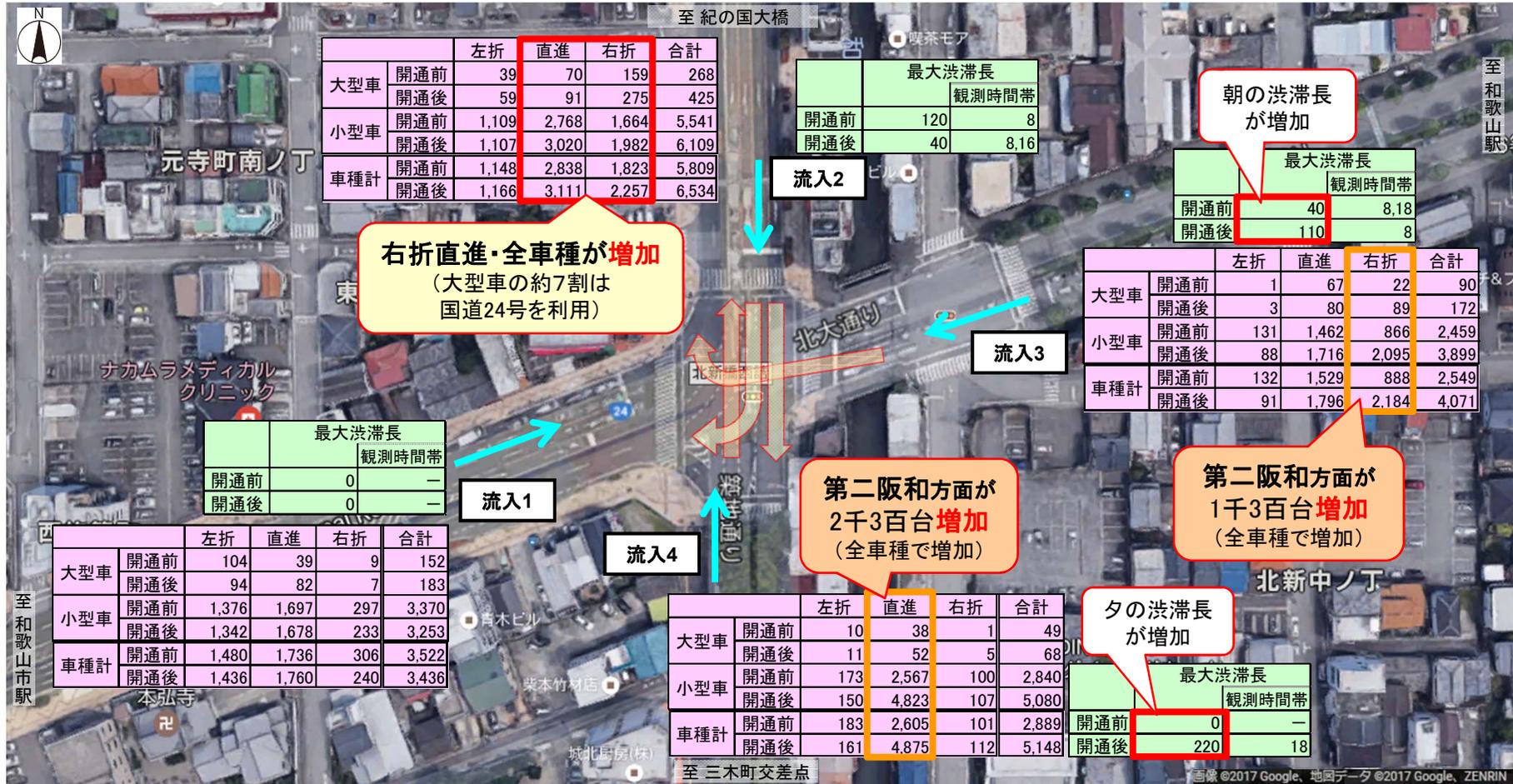
また、開通前後で信号現示が変更された場合、渋滞長に影響を及ぼすこともある。

5-3. 北新橋西詰交差点の状況(第二阪和国道開通後の変化)

◆北新橋西詰交差点

- 第二阪和国道方面(流入2)からの交通量が全車種で増加(直進、右折)。
- また、北大通り(流入3)や屋形通り(流入4)から第二阪和国道方面への交通が増加し、朝・夕ピーク時の渋滞長が増加。

【交通量及び渋滞長調査結果】



交差点交通量調査結果(台/朝夕5時間)

交差点渋滞長調査結果(m) 朝夕5時間

開通前:平成28年9月27日(火)
開通後:平成29年5月24日(水)

※7:00~9:00,16:00~19:00(朝夕5時間)で比較

※最大渋滞長:1回の青信号で通過出来なかった車列の長さの最大値

注)交通量や渋滞長は、特定の1日に観測された結果である。

また、開通前後で信号現示が変更された場合、渋滞長に影響を及ぼすこともある。

6-1. 紀の国大橋を通過する車両の交通流動の概要 (第二阪和国道開通後の変化)

◆紀の国大橋を通過する車両の交通流動【南行】

- 第二阪和国道の利用は府県境から約40%、県内のランプから約60%程度。
- 北新橋西詰交差点を右折、直進する車両が同程度。



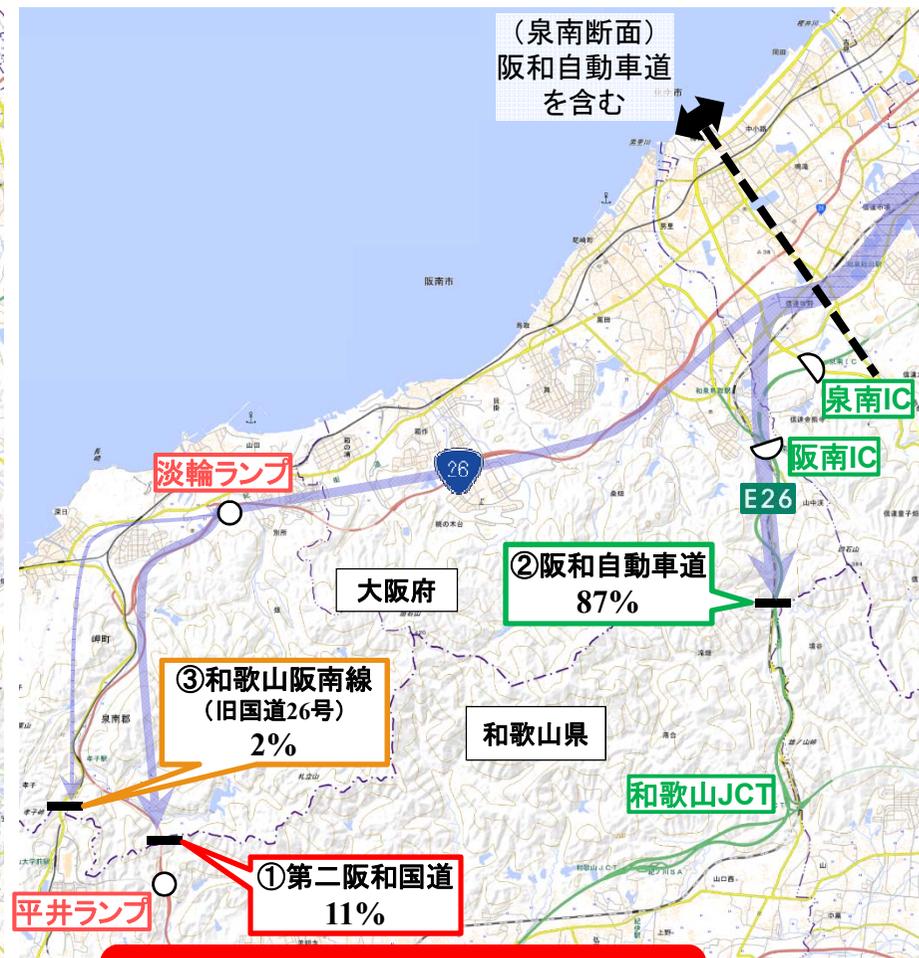
6-2. 府県間をまたぐ車両の交通流動の変化(府県境)(第二阪和国道開通後の変化)

◆府県境と泉南断面を通過する車両の交通流動【泉南断面には阪和自動車道も含む】

○第二阪和国道全通後、阪和自動車道および和歌山阪南線(旧国道26号)から第二阪和国道への転換がみられる。

開通前 H28.4 全日(6,873トリップ)

開通後 H29.4 全日(12,590トリップ)



阪和自動車道、和歌山阪南線(旧国道26号)から第二阪和国道へ転換

集計データ:ETC2.0プローブ情報(様式1-2をベースに再マッチング実施)
集計対象:泉南断面(阪和道含む)、および、①~③の府県境のいずれかを通過する車両

--- は取得断面
— は府県境

6-2. 府県間をまたぐ車両の交通流動の変化(府県境)(第二阪和国道開通後の変化)

◆府県境と泉南断面を通過する車両の交通流動【泉南断面では国道26号等一般道を通行する車両のみ対象】

○第二阪和国道全通後、阪和自動車道および和歌山阪南線(旧国道26号)から第二阪和国道への転換がみられる。

開通前 H28.4 全日(711トリップ)

開通後 H29.4 全日(1,849トリップ)



阪和自動車道、和歌山阪南線(旧国道26号)
から第二阪和国道へ転換

集計データ:ETC2.0プローブ情報(様式1-2をベースに再マッチング実施)
集計対象:泉南断面(一般道のみ)、および、①~③の府県境のいずれかを通過する車両

--- は取得断面
— は府県境



平成29年度
第1回 和歌山県道路交通渋滞対策協議会資料



観光地・大規模商業施設等周辺の課題

和歌山県道路交通渋滞対策協議会



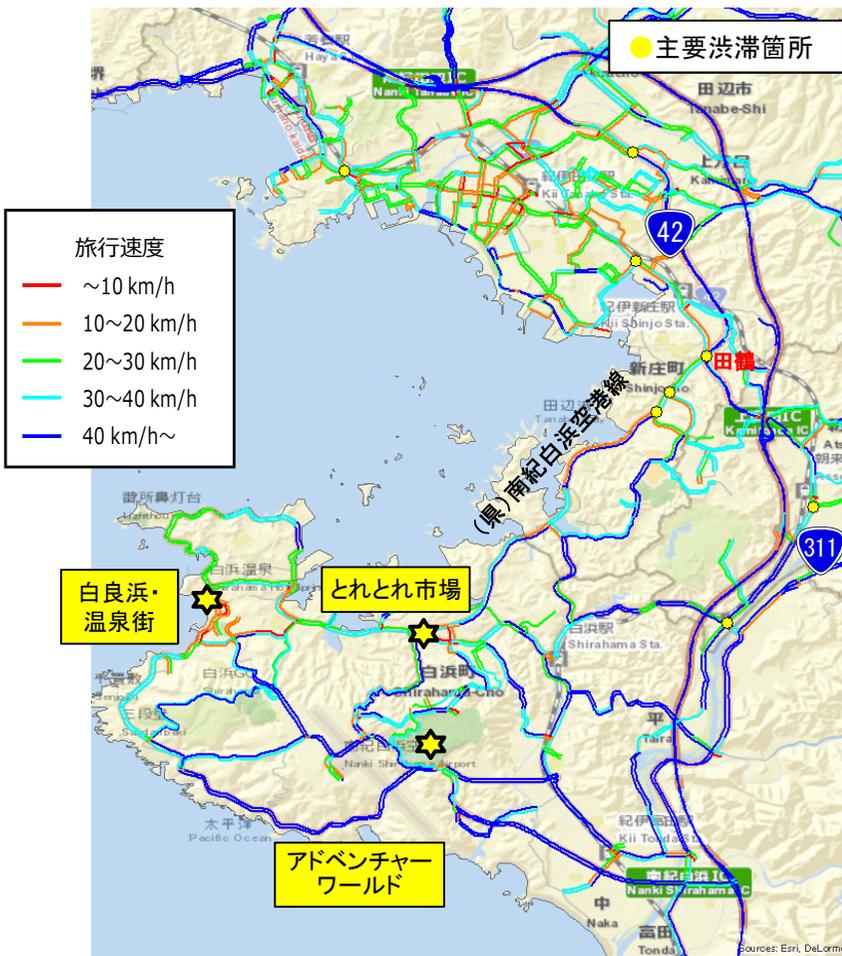
主要観光地周辺の課題抽出(白浜地区)

【旅行速度の現状】

- お盆期間には、(県)南紀白浜空港線や観光地周辺で、旅行速度が平日より低下。
- (県)南紀白浜空港線では、旅行速度が20km/hを下回る区間が存在。

お盆期間の旅行速度(夕方17-18時台)

◆旅行速度



◆平日との旅行速度差(お盆ー平日)



民間プローブデータ: お盆期間: 平成28年8/13~8/15, 平日: 平成28年9~11月

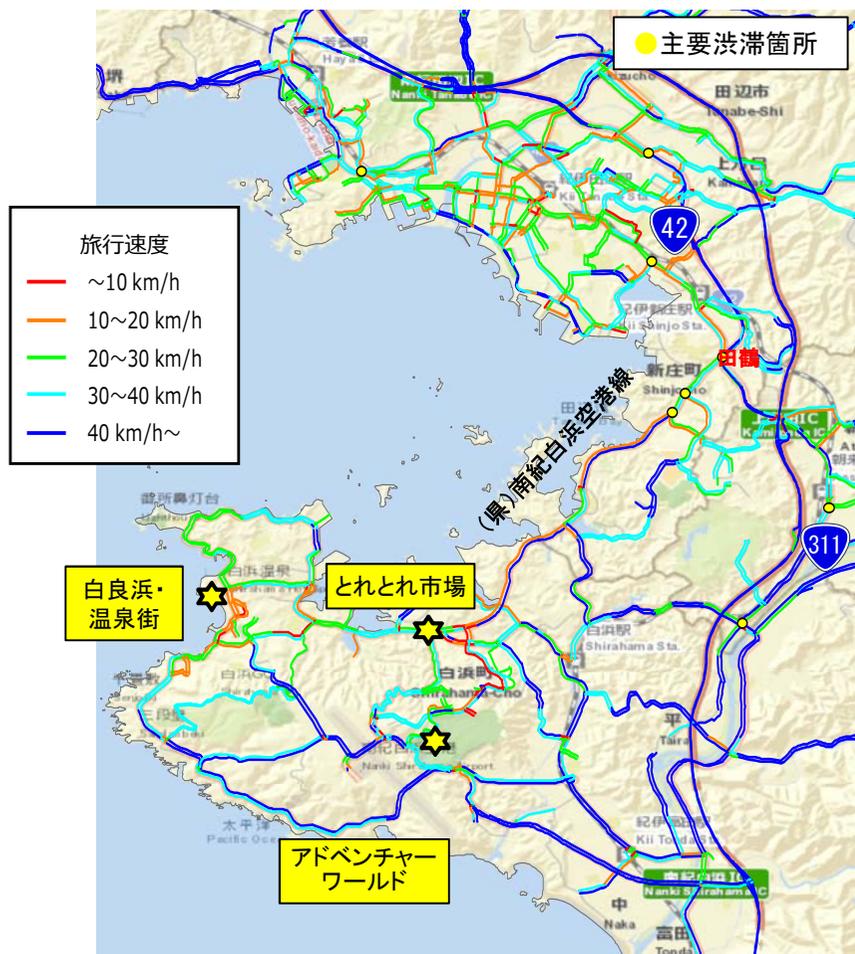
主要観光地周辺の課題抽出(白浜地区)

【旅行速度の現状】

OGW期間でも、(県)南紀白浜空港線や観光地周辺で、旅行速度が平日より低下。

GW期間の旅行速度(夕方17-18時台)

◆旅行速度



◆平日との旅行速度差(お盆ー平日)



民間プローブデータ:GW期間:平成28年5/3~5/4, 平日:平成28年9~11月

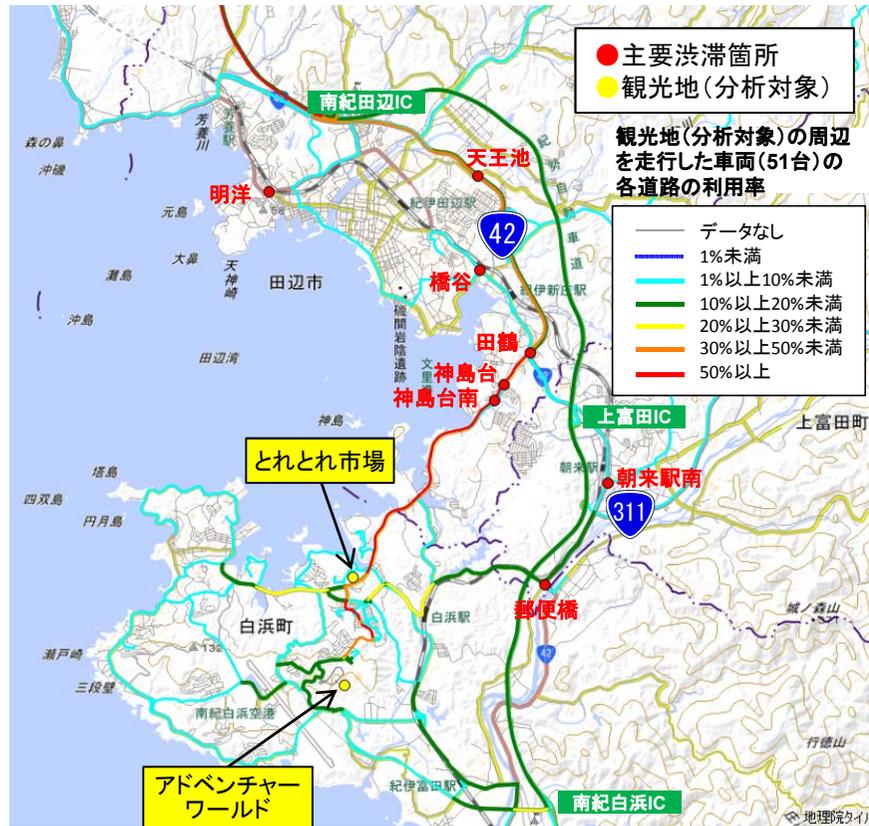
主要観光地周辺の課題抽出(白浜地区)

【利用道路の現状(観光地周辺を走行した車両の道路の利用率)】

- 白浜への来訪者の多くが、近畿自動車道紀勢線・南紀田辺ICから、国道42号(田辺バイパス)・田鶴交差点を經由し、速度低下が生じている(県)南紀白浜空港線で観光施設に至る経路を利用。
- 南紀白浜ICの利用は少ない。

◆とれとれ市場・アドベンチャーワールド来訪者の利用道路

お盆期間



GW期間



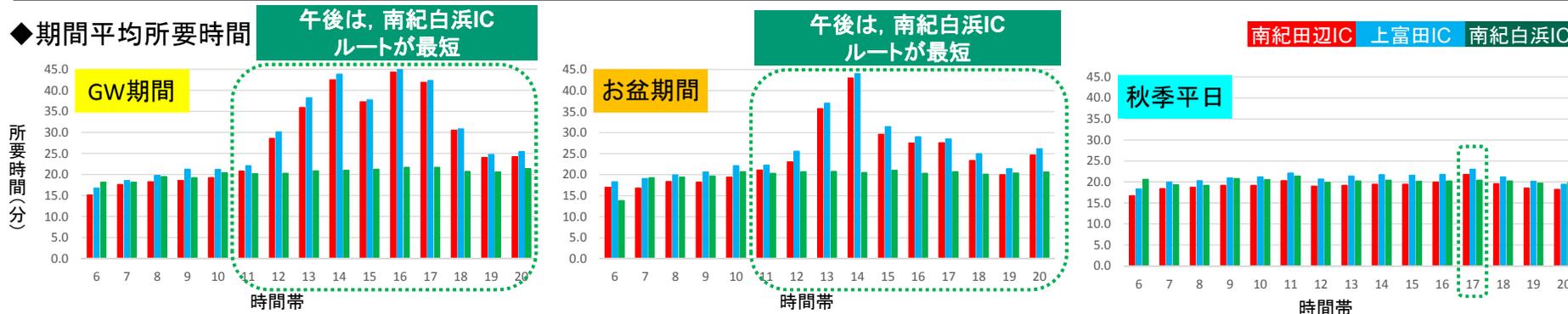
ETC2.0プローブ情報を用いて、観光地(分析対象)から1km以内に進入した車両の移動経路を分析
平成28年 GW期間(5/3~5/5の3日間), お盆期間(8/13~8/15の3日間)

主要観光地周辺の課題抽出(白浜地区)

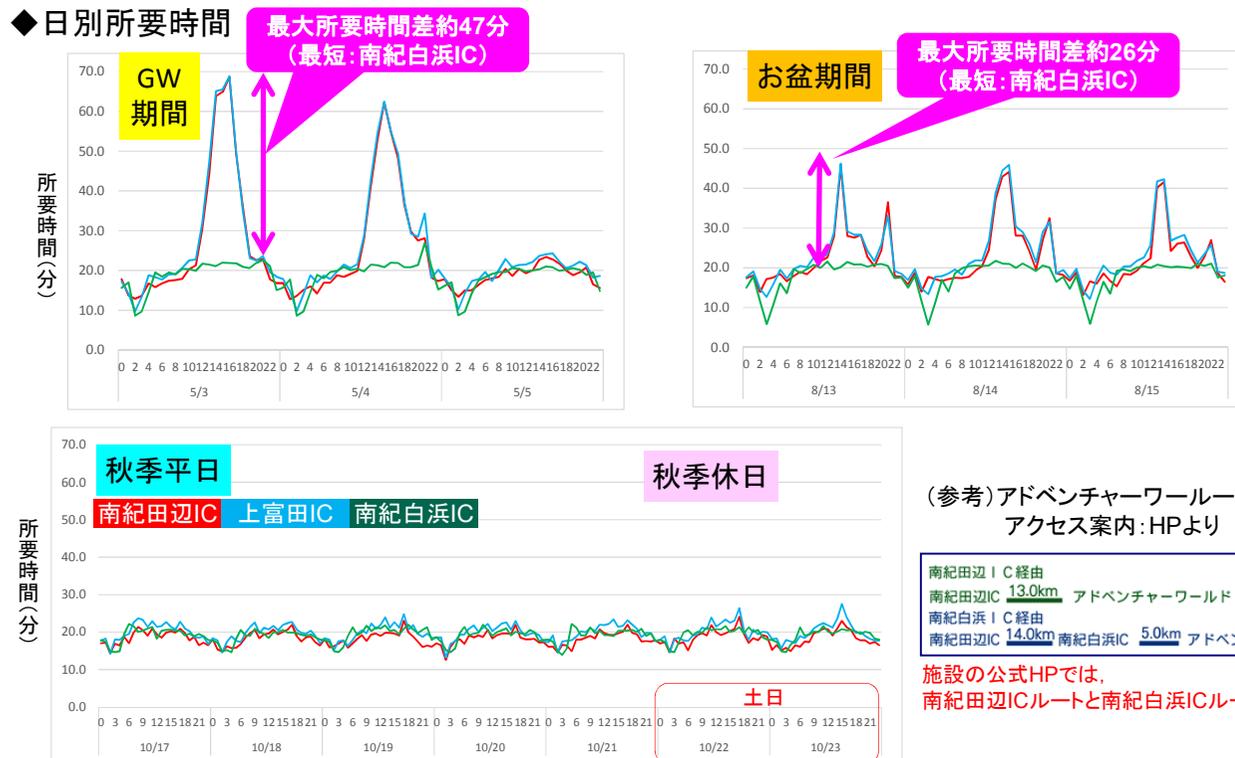
【アドベンチャーワールドから和歌山市方面(南紀田辺IC付近)への所要時間】

○平日では、3ルート of 所要時間に大きな差はないが、夕方を除いて南紀田辺ICルートが最も早い。
 ○GW期間・お盆期間の午後に南紀田辺ICルート・上富田ICルートで大幅な遅れが生じる一方、南紀白浜ICルートの所要時間は安定し、最短ルートとなる。

◆期間平均所要時間



◆日別所要時間



(参考) アドベンチャーワールド アクセス案内: HPより

南紀田辺IC経由 南紀田辺IC 13.0km アドベンチャーワールド
 南紀白浜IC経由 南紀白浜IC 5.0km アドベンチャーワールド

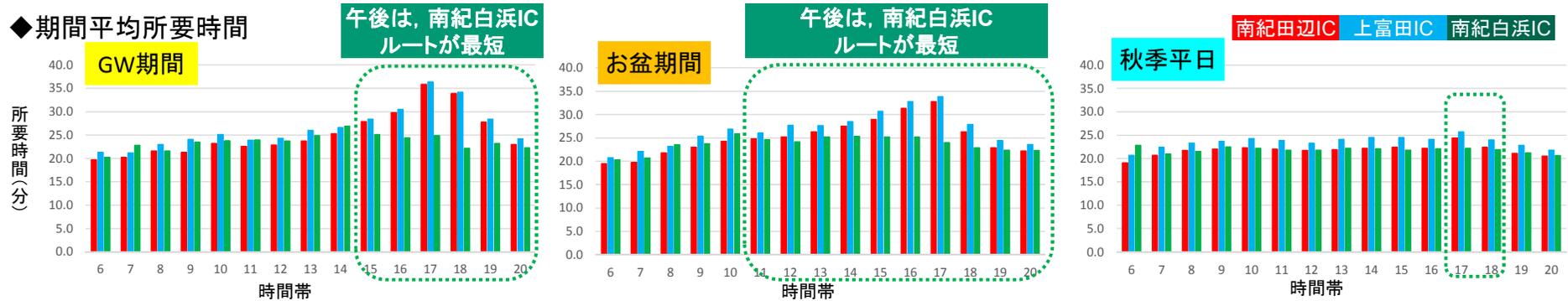
施設の公式HPでは、南紀田辺ICルートと南紀白浜ICルートを案内

主要観光地周辺の課題抽出(白浜地区)

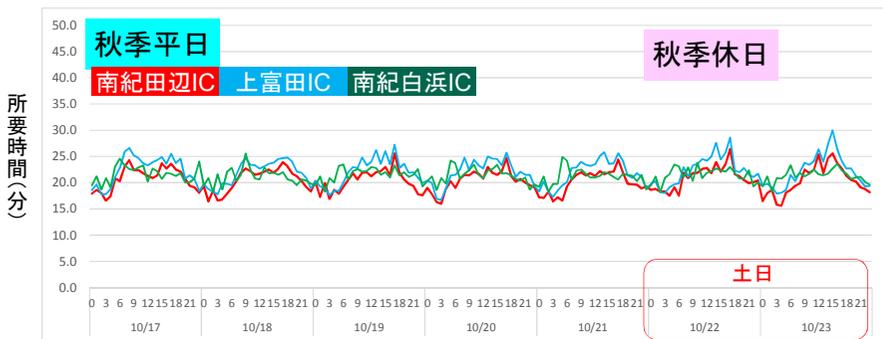
【白良浜海水浴場から和歌山市方面(南紀田辺IC付近)への所要時間】

○南紀田辺ICルートと南紀白浜ICルートの所要時間はほぼ同程度であるが、平日も含めて夕方は南紀白浜ICルートが最短となる。
 ○GW期間・お盆期間の午後に南紀田辺ICルート・上富田ICルートで大幅な遅れが生じ、南紀白浜ICルートとの所要時間差が大きい。

◆期間平均所要時間



◆日別所要時間



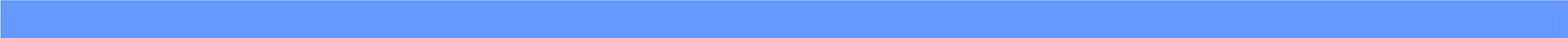


平成29年度
第1回 和歌山県道路交通渋滞対策協議会資料



主要渋滞箇所解除の考え方

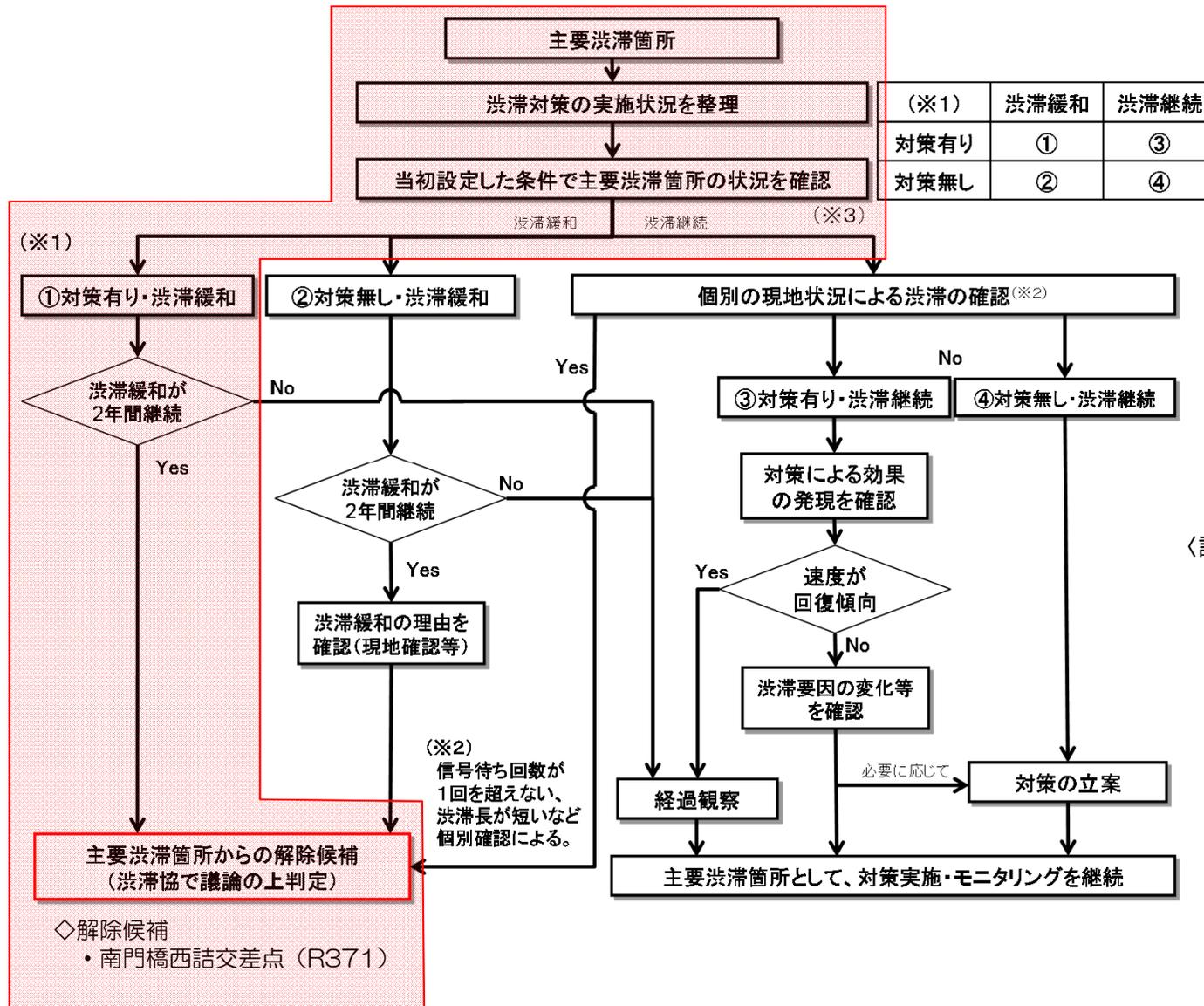
和歌山県道路交通渋滞対策協議会



主要渋滞箇所解除の考え方

【主要渋滞箇所解除フロー】

◆主要渋滞箇所の特定の解除は、以下のフローに従い検討。



〈課題〉

対策実施済みの箇所でも、全方向20km/h以上となる区間は少ない状況。

- ・主道路は速度が改善しているが従道路に渋滞が残る
- ・従道路の青時間が不足している
- ・渋滞していないが、データ上速度が20km/hに達しない など

個別に状況確認が必要な箇所

(例)

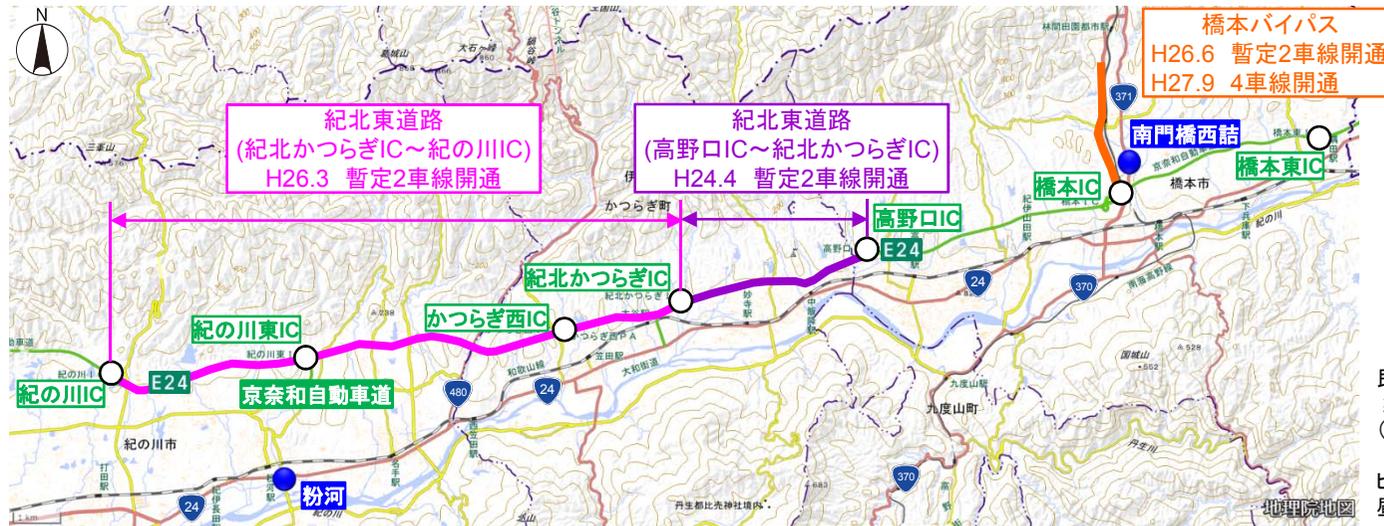
- ・粉河交差点 (R24)

(※3) 当初設定した条件を満たし、全方向でピーク時の速度が20km/h以上をクリアした交差点を対象。

主要渋滞箇所解除の考え方

◆南門橋西詰交差点と粉河交差点の旅行速度の比較

- 南門橋西詰交差点では、主道路・従道路ともに旅行速度が20km/h以上に改善。
- 一方、粉河交差点では、主道路の旅行速度は改善しているが、従道路では20km/h以下で速度が変化していない。



民間プローブデータの集計結果(DRM単位)
 (秋季(9~11月)の平休全日の平均値)
 ピーク時: 7~9時台, 16~18時台
 屋間12h: 7~18時台

